



さくら事務所ホームインスペクション関西

# 「新築工事チェック」ご案内

第三者による建築途中の施工チェックサービス



## 新築工事チェックの目的

住宅は、完成した状態では確認できない箇所がたくさんあります。  
基礎・柱・梁・防水紙や断熱材など、様々な材料を組み合わせて1つの住宅が完成します。

完成するまでには数か月。現場では日々職人さんが作業し、現場監督さんがそのチェックをして進めていきます。



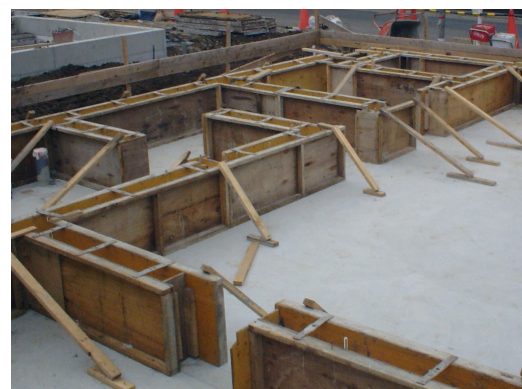
誰もが完璧を求めています。その中では細かな作業場のミスや不具合個所の見落としなどが現実には起こっています。

そこに第三者のチェックが入ることによって、不具合個所の「見落とし」が少なくなり、欠陥や施工不良の可能性を軽減させることができます。



## 検査のタイミング

※下記以外の工程については別途ご相談ください。



### 基礎立上り型枠

底版コンクリート打設が完了した後に立上りコンクリートをつくる準備をするのがこの工程です。型枠内の鉄筋の位置や寸法、またアンカーボルトの位置や戸数などが正しいかチェックします。



### 外壁防水

構造とともに重要となるのは防水です。雨水などが建物に侵入すると雨漏りだけでなく、構造を傷めたり、漏電などの火災の原因になる場合があります。また状態が続けば建物そのものの寿命も短くなります。このタイミングでは特に見落としがちな壁の防水方法が適切かなどをチェックします。



### 断熱

断熱材の性能をフルに発揮するためには、隙間なく適切な施工をすることが重要となりますが、隙間が生じたり、施工方法を誤ると性能を得られなかったり、結露や内部のカビの原因となります。このタイミングでは、断熱材の性能の確認、施工方法が適切かどうかなどチェックします。

sakura  
Home Inspection

さくら事務所ホームインスペクション関西

サービス詳細は  
こちらから！



